

# 名古屋選挙区宗議会議員選挙公報

名古屋選挙区選挙管理会

## 告 知 事 項

### 1. 選挙発令の告示

名古屋選管告示第2号  
2021年8月21日  
名古屋選挙区選挙管理会

このたび、宗議会議員選挙条例第36条により、下記のとおり発令されたので告示する。

記

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1 選挙の期日      | 2021年9月13日           |
| 2 選挙人名簿の縦覧期間 | 2021年8月23日から8月26日まで  |
| 3 異議の申立期間    | 2021年8月23日から8月26日まで  |
| 4 立候補の届出期間   | 2021年8月30日から9月1日まで   |
| 5 選挙運動の期間    | 立候補届出の日(受理後)から9月9日まで |

#### 内達第6号

真宗大谷派宗憲第24条及び宗議会議員選挙条例第30条により、2021年9月13日に宗議会議員の総選挙を施行する。

2021年8月20日

宗務総長 但馬 弘

### 2. 選出すべき議員の定数

5人

### 3. 候補者の告示(届出順)

名古屋選管告示第3号  
2021年8月30日  
名古屋選挙区選挙管理会

来る2021年9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| 1 候補者の氏名    | 勅使 忍               |
| 2 所属する寺院の名称 | 第18組 法善寺           |
| 3 所在地       | 愛知県名古屋市東区葵一丁目2番11号 |

名古屋選管告示第4号  
2021年8月30日  
名古屋選挙区選挙管理会

来る2021年9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| 1 候補者の氏名    | 藤原 正雄              |
| 2 所属する寺院の名称 | 第13組 西源寺           |
| 3 所在地       | 愛知県愛西市西川端町大込屋敷80番地 |
| 4 推薦届出人の氏名  | 横川 顕信              |

候補者 藤原 正雄 (62歳)

所 属 名古屋教区第13組 西源寺  
所在地 愛西市西川端町大込屋敷80番地  
被選舉資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

蓮如上人500回忌・親鸞聖人750回忌、そして今、2023年の慶讃法要に歩みを進めています。

振り返ればここ25年あまり莫大な費用をかけて法灯を繋いでまいりましたが、教団はどうに変革し、寺やご門徒さんはどのような希望を持てる日々になったのでしょうか。

人材養成・後継者の育成は進み、寺院同士はつながり、門徒さんたちは大谷派に属する慶びを感じておられるのでしょうか。

教団の形骸化のすがたは、寺院や門徒さんたちの形骸化と一蓮托生です。何とか希望を持てる楽しい教団を目指さねばなりません。

現代社会の病根は、コロナ感染症ではなく教化の答えを先においていた反省不足と勘違いであります。

『行証』するものがなく「教」だけがのこり、足元の生活から遊離してしまいました。

痛みを感じない傷口を放置した病を治すのは時間と工夫が不可欠です。2023年に向けて皆さんの知恵と覚悟を結んでいきたいと思います。

議員だけの力量ではリノベーションはありません。ご意見に耳を傾けながら私の意見も発していきたいと考えております。

大切な時節ですので“宗政参加”をお願い致します。

推薦届出人 第13組養性寺 横川顕信  
選挙事務長 第13組淨光寺 滝 薫

選挙運動員 第13組永敬寺 秋月文雄  
第13組正樂寺 井堀清孝  
第13組願應寺 小野雅史

名古屋選管告示第5号  
2021年8月30日  
名古屋選挙区選挙管理会

来る2021年9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1 候補者の氏名    | 富田 泰成                |
| 2 所属する寺院の名称 | 第28組 妙用寺             |
| 3 所在地       | 愛知県稲沢市祖父江町祖父江中屋敷86番地 |
| 4 推荐届出人の氏名  | 吉田 誠                 |

名古屋選管告示第6号  
2021年8月30日  
名古屋選挙区選挙管理会

来る2021年9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| 1 候補者の氏名    | 眞野 琢児               |
| 2 所属する寺院の名称 | 第4組 法林寺             |
| 3 所在地       | 愛知県一宮市千秋町浮野字屋敷191番地 |
| 4 推荐届出人の氏名  | 下間 修                |

名古屋選管告示第7号  
2021年8月30日  
名古屋選挙区選挙管理会

来る2021年9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 1 候補者の氏名    | 花園 兼有                 |
| 2 所属する寺院の名称 | 第26組 光圓寺              |
| 3 所在地       | 愛知県名古屋市中川区万場二丁目1003番地 |
| 4 推荐届出人の氏名  | 土井 恵見                 |

名古屋選管告示第8号  
2021年9月2日  
名古屋選挙区選挙管理会

来る2021年9月13日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第88条により投票を行わない。

### 4. 無投票の告示

候補者 富田 泰成 (69歳)

所 属 名古屋教区第28組 妙用寺  
所在地 稲沢市祖父江町祖父江中屋敷86番地  
被選舉資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

新型コロナウイルス感染拡大はとどまるところを知らず、宗門も大変厳しい状況にあり、まさに非常事態であります。

宗祖親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要を目撫に控え 今こそ、困窮する精神的危機的状況にあって時代の要請に応えるべく立教開宗の意義を問い合わせる大変な機会であります。

本年は1981年宗憲が改正されてから丁度40年の節目にあたります。

宗憲改正は ただ単に宗門の混乱を繰り返さぬよう制定されただけでなく、限りなく宗祖親鸞聖人の精神を現代社会に実現することを願いとして改正されました。

宗憲前文には 宗門存立の本義を明確にし、宗門運営の根幹を確認した三項目が掲げられています。その第三に、「この宗門の運営は何人の専横専断をも許さず、あまねく同朋の公議公論に基づいて行う」とあります。

しかしながら、現在の宗門の現状を鑑みると 宗門運営の基本である同朋の公議公論を尽くすことがなかなか困難で、かつ危うい状況にあります。

宗政の基本のひとつは「伝える」ということであります、「伝える」は「伝わった」ということで成り立つのです。そのためには丁寧な議論と説明をもってキチンと伝えることあります。

同朋社会の実現を願い、同朋教団の確立を成し遂げるには 情報の公開・共有を進め、小さな意見をも酌み取る 真の同朋公議を尽くさねばなりません。

宗門の本來化を願い、現代社会に即応する宗門を目指し 宗務改革に微力ながら力を尽くす覚悟です。皆様のご支援を切にお願い申し上げます。

#### ◎ 現代社会に応える教学の振興と教化の推進

- ・次世代を担う教化の中心となる人の育成
- ・青少幼年教化態勢の確立

#### ◎ 宗務改革の推進一財政の見直しと健全化

- ・相続講精神の原点に立ち返り地方の実情に合った懇意による宗門運営
- ・決算議会の早期実現と財政改革の推進

#### ◎ 開かれた宗門運営

- ・あまねく同朋の公議公論に基づく宗門運営
- ・男女両性で形づくる教団を目指し 女性の宗門活動の更なる推進

推薦届出人 第10組 了覺寺 古田 誠  
選挙事務長 第28組 圓徳寺 富田慶雄

裏面をご覧下さい

ま の たく じ  
候補者 真野琢児 (51歳)

所 属 名古屋教区第4組 法林寺  
所在地 一宮市千秋町浮野字屋敷191番地  
被選舉資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

経歴 1995年4月 協栄鉄工株式会社 入社  
(途中 三菱自動車工業㈱ シャシー設計部 出向)  
1996年3月 電気通信大学 電気通信学部 機械制御工学科 卒業  
2003年3月 同朋大学 別科 卒業  
2004年6月 法林寺 住職 就任  
2006年7月 第二期教化特別研修生  
2009年9月 宗議会議員(現在3期) 以上

本願念佛に生きる「人の誕生」と「場の創造」

真宗同朋会運動とは、純粹なる信仰運動である。  
それは從来単に門徒と称していただけのものが、心から親鸞聖人の教えによって  
信仰にめざめ、代々檀家と言っていただけのものが、全生活をあげて本願念佛の  
正信に立っていただくための運動である。  
その時寺がほんとうの寺となり、寺の繁昌、一宗の繁昌となる。  
然し単に一寺、一宗の繁栄のためのものでは決してない。  
それは「人類に捧げる教団」である。世界中の人の間の眞の幸福を開かんとする運動  
である。

真宗大谷派という宗門において、宗務所、教務所、別院、一般寺院・教会、ご門  
徒宅にいたるまで、本当に本願念佛に生きる「人の誕生」と「場の創造」たりえて  
いるのか。

すべての現場に、人(にん)がいる。その人は、単なる事務員でも法務員でもな  
い、「本願念佛に生きる」人である。  
「場」が「人」を育て、「人」が「場」を創っていく。  
それが、「動き」であり「運動」ではないか。

宗門に属するものが、それぞれの現場で、いきいきとしたのしみ、応分の業を全うする。  
そのことが宗門を越え、御同朋御同行として、ともに歩む同朋社会の顕現をめざす。  
そんな元気の出る宗門をめざしてまいりたいと思います。  
何卒、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

合掌

推薦届出人 第4組正起寺 住職 下間 修  
選挙事務長 第4組本龍寺 住職 大澤俊成  
選挙運動員 第4組圓長寺 住職 小林哲也 第4組徳法寺 住職 栗山広尚  
第4組瑞仁寺 住職 浅井浩文 第30組法光寺 住職 島津 通

はな ぞの けん ゆう  
候補者 花園兼有 (64歳)

所 属 名古屋教区第26組 光圓寺  
所在地 名古屋市中川区万場2丁目1003番地  
被選舉資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

大谷派教団は、本年6月で宗憲改正40年の節目の年を迎えました。そんな中、昨  
年来より全世界で新型コロナウイルス感染症の拡大により、私たちの生活は大きく一変  
し、日本社会も政治・経済・教育・文化などあらゆる社会活動は大きく制限され、  
閉塞感が広まり鬱々とした日常生活を送ることが余儀なくされています。

私たち寺院における活動においてもその影響は極めて深刻であり、寺院、本山は護  
持されることが当然という伝統に胡坐をかいて、寺離れ、宗教離れと現代の風潮に対  
応して教えを届ける手立てに危機感をもちながらも、体質改善の問題を先送りしてきた  
現実にコロナ禍は拍車をかけ、各寺院における法務の延期や中止など、感染拡大によ  
つてもっと大切な門徒との対面による法縁の断絶が進行していると実感せざるを得ない  
状況にあります。

このような非常事態において、経済的窮状に立たされる一カ寺一門徒に対し、どのように寄り添えるか。宗門としての対応、支援のあり方が今まさに問われています。

事態の収束が見通すことのできない現状を俯瞰した時、次世代に受け継がなければ  
ならない宗門の将来に宗政は責任をもって応えていかなくてはなりません。

その意味でも、今宗門の屋台骨を搖るがす厳しい財政状況の現実に直面しており、  
宗務行財政改革断行に傾注し、「総合的な寺院活性化支援」を進めてまいりますので、  
何卒意のあるところをお含みいただき、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げ  
ます。

- ① 但馬宗務総長が述べられた、「一人の人、一つの寺を大切に支える宗門」の視  
点から、地域社会の変貌に衰態していく寺院運営の活性を願い、宗務行財政改  
革内局案をベースに、活発な宗会論議に参画する活動に取り組む。
- ② 活力ある宗会を宗門内外に示すため、宗憲改正論議の集中審議が円滑に行われ  
ることを視野にいれ、議会運営に携わった宗務経験を活かして取り組む。

推薦届出人 第26組隨縁寺住職 土井恵見  
選挙事務長 第26組圓盛寺住職 北畠 忍  
運動員 第25組寶蓮寺住職 千葉良人 第2組淨土寺住職 藤條 充  
第14組圓周寺住職 小笠原英司 第26組了誓寺住職 濱谷芳麿

てつ し しのぶ  
候補者 勅使 忍 (69歳)

所 属 名古屋教区第18組 法善寺  
所在地 名古屋市東区葵1丁目2番11号  
被選舉資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

選挙事務長 第18組法輪寺 住職 永田和幸  
選挙運動員 第18組法徳寺 住職 小川法幸  
" 第18組法恩寺 住職 加藤典彦  
" 第18組圓明寺 住職 北畠 韶  
" 第31組法輪寺 衆徒 近藤知仁  
" 第31組乘西寺 衆徒 鵜飼朋孝

教団組織にあって 組織保存志向に飲み込まれず 教団の現実を捨てません!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地球規模で困窮する状況が続いている  
私たち一般寺院も法要、教化事業、財政面もこれまで通りとはいきません。  
宗門もその中にあり、10年20年と時間をかけて改革すべきことも急速に変容せざるを得  
ない事態を迎えていました。まさに正念場です。

宗議会の現状は同朋会運動の熱気が感じられず、時代感覚を失った内向きの議論  
に終始し、将来展望を拓くような施策を提示できていないのではないかと反省します。

こうした中で、私たち真宗僧侶はどれだけ宗教的課題を見出し、取り組むことができる  
のか、そのことを憶念しつつ真宗を共に表現してまいりたいと思います。

念佛の相続 信心の回復を求め 着実に歩みを進めましょう!

- ◎ 自らの信を次世代に伝えましょう!
  - ・ 学事施設の充実と教師の養成
  - ・ 聖教における差別言辞の検証
- ◎ 信心によって宗門財政を支えましょう!
  - ・ 地方の声を重視した改革の推進
  - ・ 寺院活性化支援の充実
  - ・ 青少年教化の推進
  - ・ 都市型教化の構築 など
  - ・ 新たな宗派財源の確保
  - ・ 決算議会の開催 など

ひとりの人 ひとつの寺を 大切にしていく 宗門の形成を めざします!

来る9月13日施行の宗議会  
議員選挙について、以上の者から立候補の届出があり、候補者の数が議員定数5名を超えた  
ため、宗議会議員選挙条例第88条により投票を行わないことになりました。

なお、当選人の決定については9月13日に行いますことを  
ご承知ください。

名古屋選挙区選挙管理会